

表 設備更新と消費財買い替えの支援強化に向けた補助金の支給

No	支援項目	支援・補助内容
1	農業機械の廃棄・更新への補助金の引き上げ	綿花収穫機を廃棄・更新する場合、1台あたりの補助金の上限額を6万元から8万元に引き上げる。
2	新エネルギーバスと動力電池の更新への補助金を引き上げ	使用年数が8年以上の路線バスと品質保証期間を超えた動力電池を更新する場合、1台あたりの補助金額を6万元から8万元に引き上げる。
3	自動車の廃棄・更新への補助対象の範囲を拡大	個人消費者が2012年6月30日までに登録されたガソリン乗用車、2014年6月30日までに登録されたディーゼルおよびその他の燃料乗用車、または2018年12月31日までに登録された新エネルギー乗用車を廃棄し、「車両購入税減免の対象となる新エネルギー車種カタログ」に組み込まれた新エネルギー乗用車または2.0リットル以下の排出ガス燃料乗用車を購入する場合、新エネルギー乗用車に対して1台あたり2万元、2.0リットル以下の排出ガス燃料乗用車に対して1台あたり1万5,000元の補助金を支給。
4	自動車の買い替え・更新への補助基準を整備	個人消費者が自分の名義で登録した乗用車を譲渡し、乗用車の新車を購入する場合、自動車の買い替え・更新補助金を支給し、新エネルギー乗用車に対して1台あたり最大1万5,000元の補助金、燃料乗用車に対して1台あたり最大1万3,000元の補助金を支給。
5	家電製品の買い替えの補助対象の範囲を拡大	個人消費者が12種類（注1）の家電のうち「エネルギー効率ラベル」または「水利用効率ラベル」で2級以上と認定された（注2）製品を購入する場合、販売価格の15%を補助し、1級以上の製品を購入する場合は販売価格の20%を補助。消費者は各種類ごとに1件（エアコン製品は最大3件）補助を受けられ、金額は1件最大2,000元とされる。2024年に同種類の家電製品の買い替え補助金を受けた個人消費者は、2025年に同種類の家電製品を購入すると補助金を受けられる。
6	デジタル製品の購入を支援	個人消費者が携帯電話、タブレット、スマートウォッチのハンドリングなど3種類のデジタル製品（単品販売価格が6,000元を超えない）を購入する場合、販売価格の15%を補助する。消費者は各種類ごとに1件の補助を受けられ、金額は1件最大500元とされる。

（注1）冷蔵庫、洗濯機、テレビ、エアコン、パソコン、給湯器、家庭用コンロ、レンジフード、電子レンジ、浄水器、食洗機、炊飯器などの家電製品を指す。

（注2）中国では対象となる製品について、エネルギーや水などの消費効率を示すラベルの貼付が義務付けられている。

「エネルギー効率ラベル管理弁法」によると、エネルギー効率ラベルは1～5級まであり、1級が最も効率が高い。水利用効率ラベルは、水の利用効率等級や水利用量などの能力を示す。

（出所）中国発展改革委員会・財政部「2025年における大規模設備の更新と消費財の買い替えの推進への支援強化に関する政策」